



一般社団法人 全国道路標識・標示業東京都協会

会報

NEWSLETTER

2022.AUG.

VOL.34

TOPICS

- | 道路標識委員会
| 小規模附属物点検要領について その2
- | 路面標示委員会
| 区画線と道路標示
- | 防護柵委員会
| 交差点巻込み部におけるボラードの設置提案
(横断抑止機能付)
- | 施工管理委員会
| 後施工アンカーの作業手順について



一般社団法人 全国道路標識・標示業東京都協会
〒102-0083 千代田区麹町3-5-19 にしかわビル6F
TEL:03-3264-6075 FAX:03-3264-5772

URL:<http://www.zenhyo-tokyo.com/>



ごあいさつ

一般社団法人 全国道路標識・標示業東京都協会
副会長 杉本 利孝

会員の皆様、こんにちは。酷暑の中、東京都協会会員の皆様方におかれましては、益々ご隆盛のこととお喜び申し上げます。2022年4月に入りまして、新型コロナウイルスのワクチン接種3回目も順調に進み蔓延防止対策等の解除に伴い、国民生活が徐々に日常生活を取り戻してきていることを感じる今日この頃です。しかしながら我々国民を取り巻く環境はコロナ過前に比べ大変厳しい状況になっております。ロシアによるウクライナ侵攻が世界中に影響を与えており、穀物不足、原油・天然ガス高騰などを要因として、全ての物が値上がり国民生活は非常に厳しさを増すばかりです。また国家安全保障体制の再考に始まり、防衛費の増額も検討される中、我々建設業界の予算是この先どのように変わっていくのか、行先の見えない道を歩くような気分でもありますが、岸田政権が掲げる「新しい資本主義」がどのように国民生活を変えてくれるのか、政治に大いに期待するところでもあります。

さて、約2年半余りに渡りコロナ過で当協会の活動も制限される中、各委員会において感染防止対策に努めながら協会活動を続けてまいりました。今年度は道路標識委員会から「道路標識設置の手引き」(改訂版)、路面標示委員会からは、「路面標示設置マニュアル」(改訂版)、を発刊させて頂きます。防護柵委員会は交差点対策防護柵の検討や生活道路用柵の区・市町村道路設置への提案、施工管理委員会は、4月にZOOMによる安全管理講習会を東京都建設局道路管理部安全施設課様、警視庁交通部交通規制課様からご講師を賜り開催させて頂きました。また秋には、AED講習会も予定しておりますので奮ってご参加をお願い申し上げます。事務局においては、会報発刊や資料編集、様々な諸行事の開催準備をしており、理事・

各委員長を中心に各委員の方々が積極的に活動しておりますことをご報告申し上げます。

話は変わりますが、2000年に入った頃、協会の関係者(我々の先輩)が協会関係の会報誌に21世紀の未来想像生活を投稿されていたことを思い出したので、少し触れてみたいと思います。話の内容は「朝、通勤時間がやってきた、車に乗り込みナビに行先を入力し発進、車内で新聞を読みながら朝食を食べる。気が付けばもう会社だ……そんな時代が近いうちに来ると良いなあ」というような内容でした。現実的に昨今は、車社会の技術は凄いもので自動運転レベルがⅡからⅢに変わってきました。既に高速道路であればかなり自動運転に近いことが実現できています。現段階ではあくまで運転支援技術ではありますが、時代の進歩は素晴らしいものです。先輩がおっしゃっていたことが実現しつつあります。

その一方で、我々の業界の進歩に目をやると、路面標示については50年前と比較すれば材料の高耐久性や視認性向上の素晴らしいものが幾つも開発されてきました。材料メーカー様の努力に頭が下がる思いです。では、施工機械はどうでしょう。施工性の良い機械が次々と出回り、一昔前に比べれば格段と作業はし易くなっています。しかし、自動車業界と比べるのも少し変ですが、もう少し未来的な進歩があっても良いのかなと個人的に感じております。2050年には日本の人口は1億人を切り生産年齢人口・若年人口は減少し、高齢人口は増加になるだろうと予測されています。担い手の確保に苦慮する現在において将来はもっと大変です。材料・機械メーカー様並びに、工事会社皆様の専門的知見から意見やアイデアが生かされ、将来は少人数でも効率よく作業が出来る機械や自動化された機械を、ぜひ開発して頂きたいと考えております。今後の業界の発展に益々繋がっていけければ、当協会にとって素晴らしいことだなと感じております。

結びになりますが、会員各企業様のご活躍・ご健勝を祈念してご挨拶とさせていただきます。



CONTENTS

ごあいさつ	02
道路標識委員会	04
路面標示委員会	06
防護柵委員会	08
施工管理委員会	10
事務局活動報告	12
正会員名簿	16
賛助会員名簿	18
広告	19

【小規模附属物点検要領について その2】

前回、小規模付属物点検要領について基本的な内容について取り上げました。今回は、具体的な点検箇所と損傷の種類について紹介するとともに、課題とご提案についてまとめたいと思います。

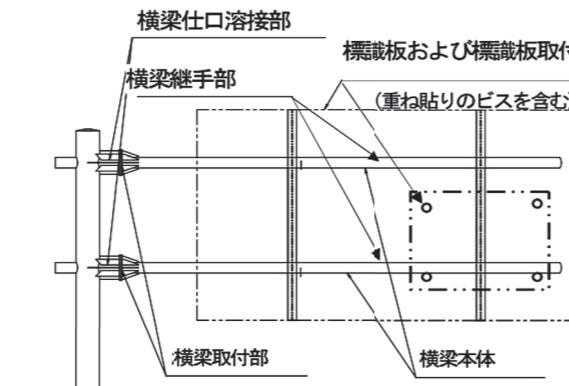
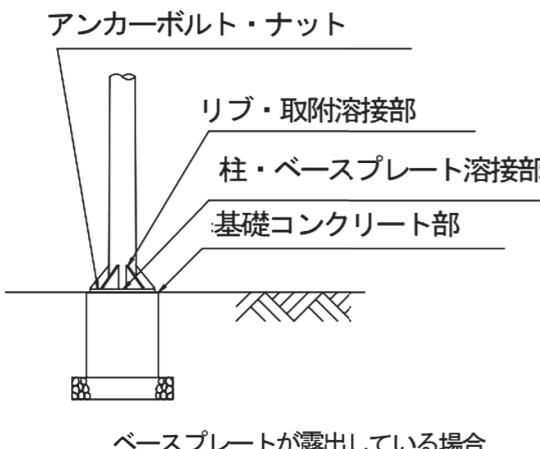
点検における部材の主な着目点の例

小規模付属物点検要領には、付録1として点検時の着目点について記載されています。

部材等	点検箇所	損傷内容					
		き裂	ゆるみ・脱落	破断	腐食	滯水	変形・欠損
支柱	支柱本体	支柱本体	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
		支柱継手部	<input type="radio"/>				
		支柱分岐部	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
		支柱内部			<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
	支柱基部	リブ取付溶接部	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
		柱・ベースプレート溶接部	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
		路面境界部	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
		柱・基礎境界部	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	その他	電気設備用開口部	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
		電気設備開口部ボルト部	<input type="radio"/>				
横梁	横梁本体	横梁本体	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
		横梁取付部	<input type="radio"/>				
	溶接部・取付部	横梁継手部	<input type="radio"/>				
		横梁仕口溶接部	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
標識板等	標識板及び標識板取付部	<input type="radio"/>					
	灯具及び灯具取付部	<input type="radio"/>					
基礎	基礎コンクリート部				<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
	アンカーボルト・ナット	<input type="radio"/>					
その他	バンド部(共梁)	<input type="radio"/>					
	配線部分	<input type="radio"/>			<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

付表 - 1-1 主な点検箇所(弱点部)の損傷の種類

【主な点検の着目点(抜粋)】



損傷の事例



①き裂



②破断



③変形・欠損(支柱)



④腐食



⑤ゆるみ・脱落

⑥ひび割れ

- ①リブ溶接部にき裂が発生
- ②標識板取付部バンドが破断
- ③衝突等外的要因で支柱や標識板が変形・欠損
- ④板厚減少を伴う腐食が進行
- ⑤横梁取付部にナットのゆるみ
- ⑥基礎コンクリートに著しいひび割れが発生

※引用資料:平成29年3月 国交省 道路局 小規模附属物点検要領

まとめ

損傷事例にあるように、落下や倒壊につながる重大な損傷を早期に発見する意味でも定期的な点検は極めて重要です。点検 → 診断 → 処置 のサイクルを適切に回すことことで、道路付属物を含めた道路インフラの最適な維持管理が可能になります。

近年、ローマ字表記から英語表記への変更や、高速道路ナンバリングによる標示板の部分修正が多数実施されています。標示内容は更新されますが、構造物として更新されるわけではありませんので、修正部分を含めた点検が重要となります。

現在の点検調査業務では、損傷があった場合の応急措置や、増し締めなどの予防措置も調査時に実施できないという課題もあります。また、道路標識は構造物の安全性だけではなく、標示内容の整合性や視認性の維持管理もその機能を維持するうえでは重要になります。専門的な知識を有する標識設置診断士による点検・診断を引き続きご提案いたします。

次回、道路標識のソフト面の維持管理と、標識設置診断士について詳しくご紹介いたします。

路面標示の種類

路面標示は大別して、区画線と道路標示からなり区画線は道路管理者が、道路標示は都道府県公安委員会がそれぞれ設置する事となっています。

今回は、区画線と道路標示のそれぞれの違いについて紹介したいと思います。

【区画線】

区画線とは道路の構造の保全又は交通の安全と円滑を図るため路面に描かれた線又は記号をいいます。

区画線の種類は車道の交通区分を示す「車道中央線」「車線境界線」「車道外側線」「導流帯」「路上障害物の接近」「狭さく」などがあり塗料は白色が用いられています。



「車道中央線」



「車線境界線」

【道路標示】

道路標示は、大別して「規制標示」と「指示標示」からなり、規制標示には「転回禁止」「追越しのための右側部分はみ出し通行禁止」「最高速度」「進路変更禁止予告」「右左折の方法」などがあり、指示標示には「横断歩道」「停止線」などがあり塗料は黄色又は白色が用いられています。これらの道路標示は公安委員会の決定が必要となる道路標示です。



「転回禁止」
「追越しのための右側部分はみ出し通行禁止」



「最高速度」



「導流帯」



「路上障害物の接近」



「進路変更禁止予告」



「右左折の方法」



「狭さく」



「自転車専用帯」



「横断歩道」

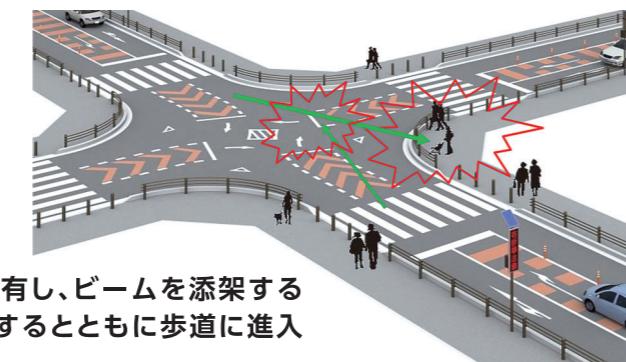


「停止線」

交差点巻込み部におけるボラードの設置提案（横断抑止機能付）

<背景>

近年、交差点での事故により、車両が横断歩道や歩道に突っ込むなどをし、犠牲者が増えています。交差点内の歩行者の安全を確保することが重要となっています。



H型ボラードの強度を有し、ビームを添架することで、乱横断を防止するとともに歩道に進入する車両を止める。

交差点巻込み部の歩行者等への安全対策において防護柵を設置する場合は、車両用防護柵（土中打ち込み式）の設置が原則として定められています。

しかし、市街地においては地下埋設物等により所定の埋込深さが確保できない場合は、以下に示す仕様を満たしたボラード（横断抑止機能付き）を設置することが可能です。

また、巻込み部の延長が短く、ボラード（横断抑止機能付き）の設置が困難な箇所で、歩行者の安全確保のために必要な場合は、「ボラードの設置便覧」に定義されている耐衝撃性のボラード「H型ボラード」を設置できます。

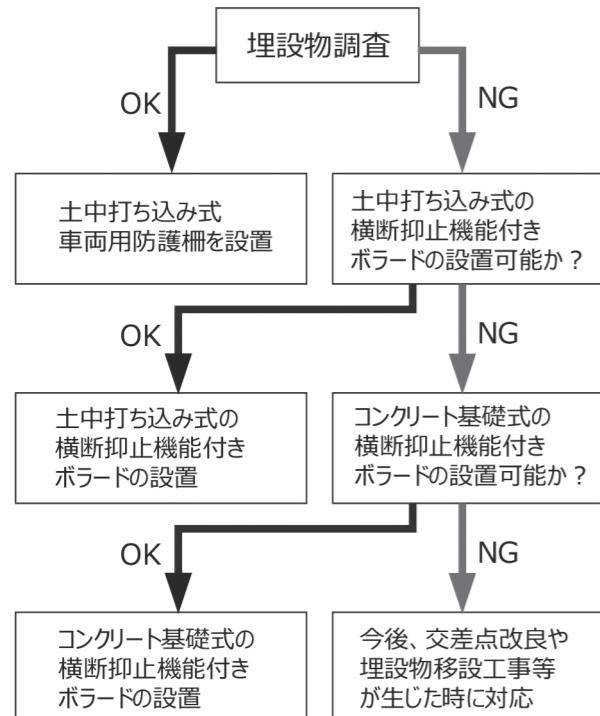


【製品特徴】

- ① 埋込深さ500mmで地下埋設物と干渉しにくいコンクリート基礎式と土中打ち込み式（埋め込み深さ1000mm）を提案します。
- ② ボラードと同様に1000~1500mmピッチで設置可能
- ③ H型ボラードの強度を有し、ビームを添加により横断防止機能を追加

※ボラード本体・芯材・基礎の形状で耐衝撃性ボラードのHB種・HC種の性能を確認しています。
ビームは付属物となります。

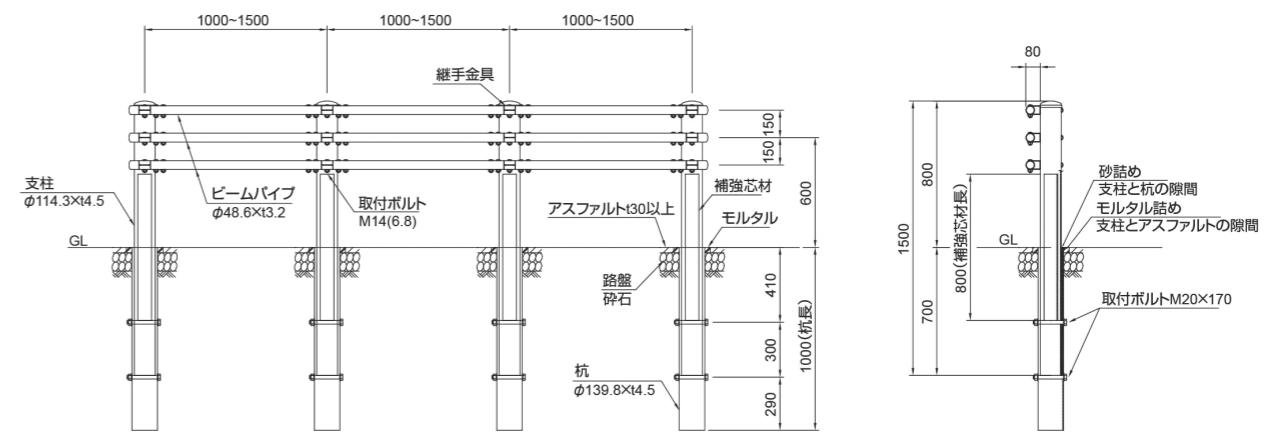
選定フロー



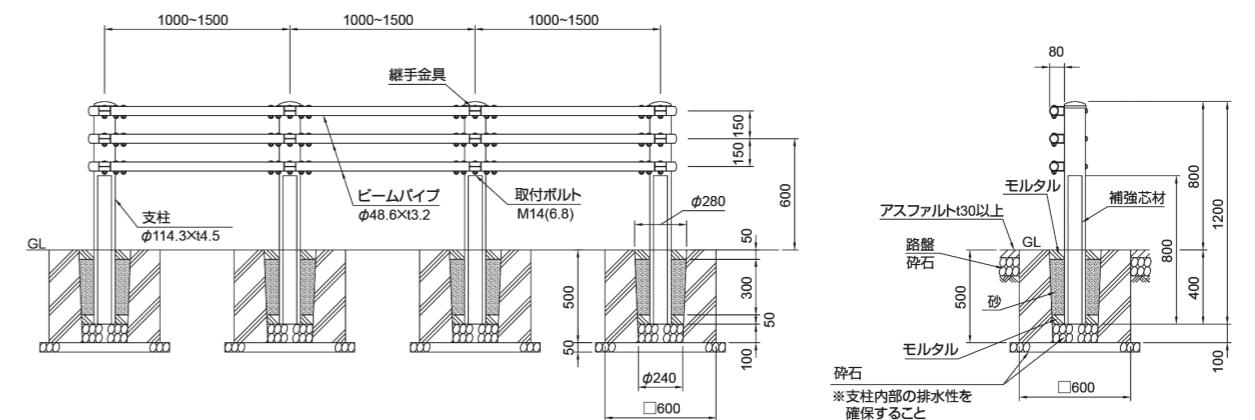
■ボラード（横断抑止機能付き）の仕様

- (1) ボラードの構造及び材料、性能等については、便覧に基づいたものを使用すること。
- (2) ボラードの設置間隔は便覧に準じ、1.0m以上1.5m以下とすること。
- (3) 横断抑止部材（取付け部材含む）の構造及び材料、性能、取付等については、車両衝突時に構成部材が大きく飛散しないこと等を確保するため、車両用防護柵として適用可能なものとすること。
- (4) 横断抑止部材の形状については、視認性を確保し横断を抑止できるものであること。さらに、ボルトなどの突起物、部材の継ぎ目などにより歩行者等に危害を及ぼすことのない形状とするなど歩行者等に配慮した形状を有すること。
- (5) 色彩については、「道路工事設計基準」（東京都建設局）の防護柵等の色彩に準じたものとすること。

HB種 土中打ち込み式



HB種 コンクリート基礎式



ボラードの設置便覧対応 耐衝撃性ボラード プロテクトボラード

プロテクトボラードは「ボラードの設置便覧」記載の性能確認方法に基づき、種別HbとHcの実車衝突試験を実施し、耐衝撃性ボラード（H型ボラード）の性能を有していることを確認した製品です。

試験条件 ボラードの設置便覧、耐衝撃性ボラード（H型ボラード）の性能の考え方に基づく
試験体 種別:Hb 試験体A「土中打ち込み」
試験体B「コンクリート基礎」
種別:Hc 試験体C「コンクリート基礎」

衝突条件 衝突車両
車種 乗用車
重量 総重量1.8t以上
Hb種 45km/h Hc種 35km/h
衝突速度
進入角度 15度
衝突エネルギー Hb種 140kJ Hc種 85kJ
衝突位置 車体の左側側面から200~250mm程度車体中心軸側に入った車体の前面位置から先頭ボラードの中心を通す位置



試験体A「土中打ち込み」: HB種

試験結果
衝突速度 : 47.4km/h
進入距離 : -1.4m(黒点と原点の距離)
すり抜けの有無 : 車両のすり抜けなし
構成部材の飛散 : なし



試験日:2021年11月10日

試験日:2021年6月29日

試験日:2021年11月10日

試験日:2021年6月29日

試験日:2021年11月10日

試験体B「コンクリート基礎」: HB種

試験結果
衝突速度 : 46.2km/h
進入距離 : -0.6m(黒点と原点の距離)
すり抜けの有無 : 車両のすり抜けなし
構成部材の飛散 : なし



試験日:2021年11月10日

試験日:2021年6月29日

試験日:2021年11月10日

試験体C「コンクリート基礎」: HC種

試験結果
衝突速度 : 36.0km/h
進入距離 : -0.6m(黒点と原点の距離)
すり抜けの有無 : 車両のすり抜けなし
構成部材の飛散 : なし



試験日:2021年11月10日

試験日:2021年6月29日

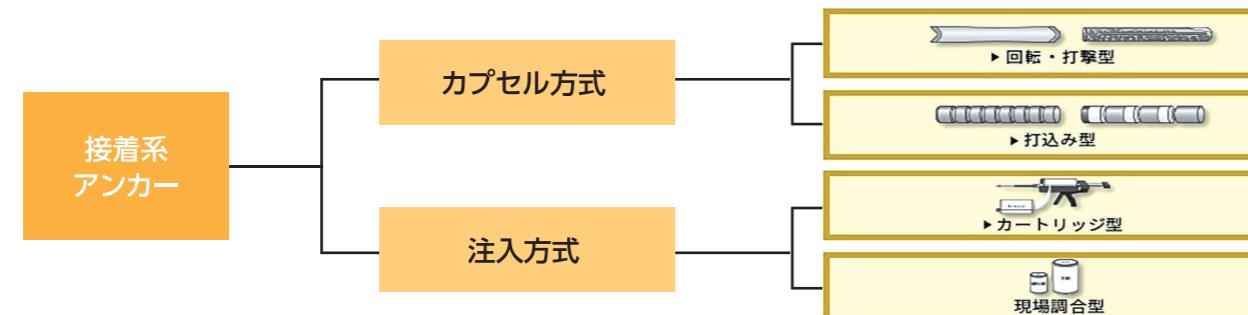
試験日:2021年11月10日

後施工アンカーの作業手順について

今号の施工管理委員会は、基礎再利用で使用する後施工アンカーについてご紹介させて頂きます。特に標識工事で使用頻度の高い接着系アンカーについて的を絞りました。

■ 接着系アンカーについて

硬化した既存基礎構造物に予め穿孔した孔に接着剤の充填を行い化学反応により硬化させアンカーボルトや鉄筋(異形棒鋼)を物理的に固着させるものをいう。



■ 接着アンカーの標準的な施工手順

- ・墨だし
墨出し位置を確認する。
- ・ドリルへの穿孔深さのマーキング
所定の孔深さを確保する。
刃先の肩部から計測する。
- ・コンクリートの穿孔
コンクリート面に対し直角に穿孔する。
- ・孔内清掃および穿孔深さの確認
穿孔後、孔内の切粉を吸い込むノギスなどで穿孔深さを確認する。
孔壁に沿って計測する。
穿孔深さ、径に適合した専用ブラシを用いて、孔壁面に付着している切粉を充分に掻き落とす。
再び孔内の切粉を充分に吸い込む。
- ・マーキング
孔内にアンカーボルトを入れ、施工面の位置にマーキングを行う。
- ・カプセル挿入
所定のカプセルであること、有効期限内であること、流動性があることを確認したのち、挿入方向を確認して孔内に挿入する。
- ・アンカーボルトの埋込み
アンカーボルトに回転打撃を与えながら、一定の速度でアンカーボルトのマーキング位置が施工面に達するまで埋め込む。過剰攪拌をしないこと。
- ・硬化養生
所定の硬化時間内はアンカーボルトを動かさない

施工管理委員会 活動報告①

- 日 時: 令和4年4月11日(月)
 場 所: WEB (ZOOM) にて配信 (関東支部 会議室より)
 件 名: 令和4年度 安全管理講習会
 内 容: 東京都建設局道路管理部安全施設課長 和田 真治様と警視庁交通部交通規制課規制第一係主査 長野 修治様より約1時間の安全講話を頂戴致しました。
 視聴された協会会社数は44社となりました。

施工管理委員会 活動報告②

- 日 時: 令和4年6月8日(水曜日)
 場 所: 昭島警察署外10署管内
 件 名: 溶融式道路標示塗装工事単価契約(5)
 ※ライン企画工業(株)の現場にて
 観察内容: 保安施設設置状況・掲示物の適正配置の確認
 観察結果: 駐車車両の位置等確認、誘導員配置状況、道路使用許可証や施工体制等掲示物の確認を行いました。

【観察状況】



お知らせ

携行する消火器の使用期限の点検をおこないましょう。



事務局

令和4年度上半期主要活動報告

■令和4年度通常総会の開催

令和4年4月27日(水) 第一ホテル東京にて、原則各社1名までの対策をとり開催し、慎重なるご審議をいただきました。

現正会員数	63社
出席正会員数	47社
うち、委任状提出正会員数	16社

【議案】

- 第1号議案 令和3年度事業報告の承認を求める件
- 第2号議案 令和3年度収支決算報告の承認を求める件
- 第3号議案 令和4年度事業計画(案)の承認を求める件
- 第4号議案 令和4年度収支予算(案)の承認を求める件

上記議案を審議し、原案通り承認可決されました。



■表彰状授与者一覧

当協会の活動にご尽力をいただき、多大な貢献をされました、

事務局 松澤真也様、路面標示委員会 澤田茂様、石川宣明様、施工管理委員会 池見純様

昨年まで東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会へご出向され、多大なる貢献をされました、

信号器材株式会社 竹俣徹治様、株式会社アーコノハラ 閑歳智二郎様

道路標識委員会の副委員長として当協会の活動にご尽力いただき、多大な貢献をされました、

株式会社キクテック 伊藤聰様

計7名の方に感謝状と記念品が授与されました。



■交通安全啓蒙品（下敷き）贈呈式「子どもを守ろうプロジェクト」

令和4年2月24日(木) 警視庁交通部にて子どもを守ろうプロジェクト活動として、協会オリジナルデザインの下敷き1万枚を寄贈しました。

出席者：宮川会長 高橋副会長 杉本副会長 立野副会長



■路面標示設置マニュアル令和4年版発刊のご案内



当協会が編集発行している「路面標示設置マニュアル」は、平成24年に改定版が発刊されて以来、約10年に至ります。そこでこの度路面標示委員会で改定作業を行い令和4年度版が発刊される事となりました。

警視庁及び道路管理者の文字記号数字等施工延長、図面集、参考資料、関係官庁住所録等で構成されており、携帯することも便利なポケットサイズ版となっております。

是非、この機会にご購入を検討お願い致します。

◆価格 ¥2,200円(税込) (会員価格 ¥1,650円(税込))

※全標協東京都協会ホームページから申込みできます。



事務局

■路面標示施工技能士試験

令和4年7月10日(日)、11日(月)に千葉職業能力開発促進センターにて試験を実施しました。2日間で計55人受験されました。筆記試験は令和4年9月4日(日)に実施予定です。

また、今までは関東支部主催で試験を実施していましたが、今年からは東京都協会が主体となり、神奈川県協会、埼玉県協会と共に実施しております。



新会員紹介（賛助会員から正会員へ）

社名 笹沼物産株式会社

当社は、創業以来、区画線工事を中心に歩ませていただきました。

今後も高度に変化する社会のニーズに応えるべく、安全施工と技術の向上に余念なく邁進してまいります。

所在地

〒120-0003 東京都足立区東和 2-5-6
TEL 03-3605-4775 FAX 03-3620-0438

設立

1968年(昭和43年)

資本金

2,000万円

事業内容

- ・区画線工
- ・カラー舗装
- ・道路標識設置
- ・防護柵設置
- ・各種交通安全用品販売
- ・コンクリート構造物補修



社名 有限会社ハシダ

当社は、創業以来、墨田区内で防護柵・フェンス工事を中心に交通安全施設業に携わってまいりました。

現在は、中央区内にも営業所を置いて同じく交通安全施設工事を担っております。

今後も交通安全施設工を通して、安全・安心を未来のために施工していきたいと思います。

所在地 本社

〒130-0026 東京都墨田区両国二丁目1番9号
TEL 03-5669-1571 FAX 03-5669-1572

中央営業所

〒103-0004 東京都中央区東日本橋一丁目
2番13号

設立 2000年(平成12年)

資本金 2,000万円

事業内容

- ・防護柵設置工
- ・道路標識設置工
- ・区画線設置工
- ・すべり止めカラー舗装工
- ・道路反射鏡設置工
- ・各種交通安全用品販売



残暑お見舞い申し上げます

まだまだ暑い日々が続いていると思いますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

昨年の東京2020オリンピック・パラリンピックから約1年が経ち、時の流れの早さを感じながらも、たくさんの感動はまだ昨日の事のようにも感じます。

私自身も、オリンピックの影響を受けまして昨年から運動を継続しております。

若手社員から「お腹出てますね…」と言われないよう、日々努力でございます。

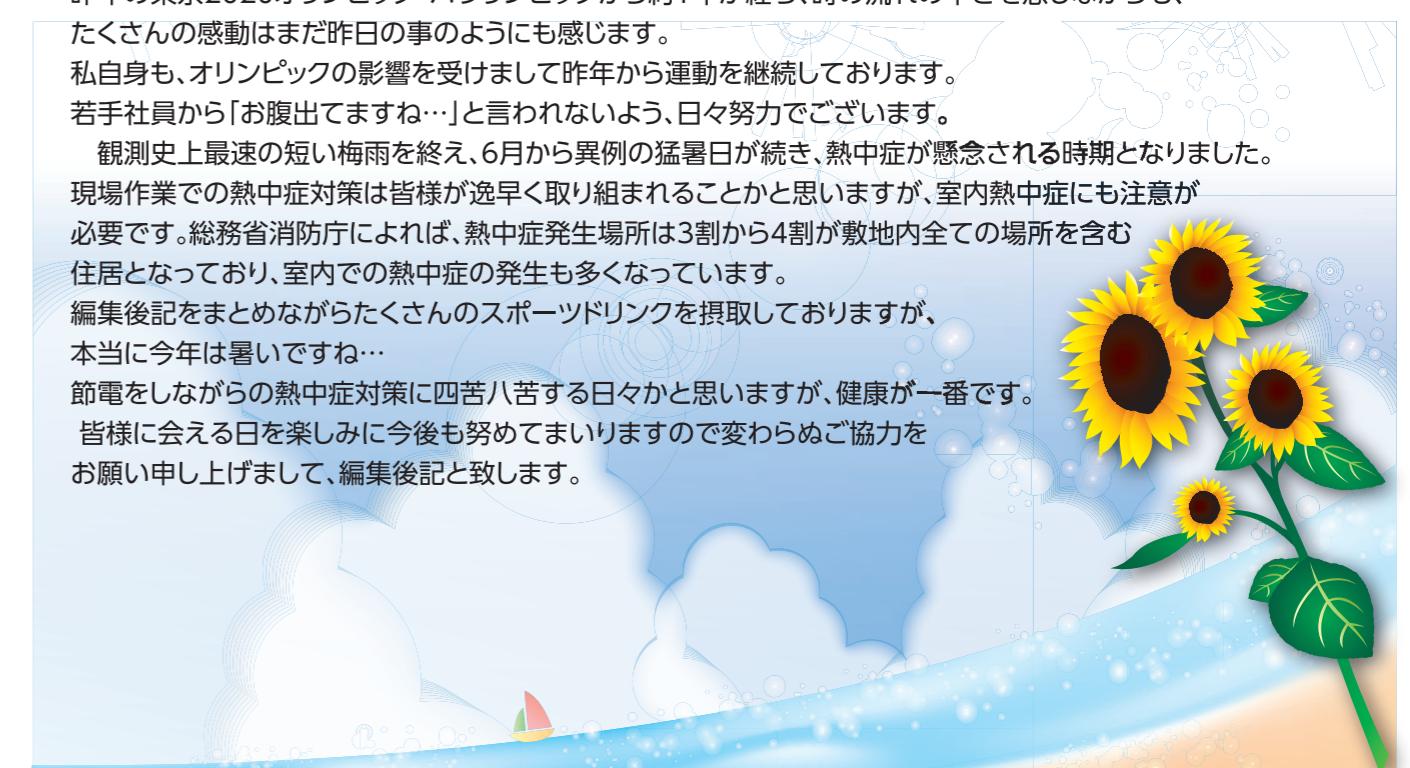
観測史上最速の短い梅雨を終え、6月から異例の猛暑日が続き、熱中症が懸念される時期となりました。

現場作業での熱中症対策は皆様が早く取り組まれることかと思いますが、室内熱中症にも注意が必要です。総務省消防庁によれば、熱中症発生場所は3割から4割が敷地内全ての場所を含む住居となっており、室内での熱中症の発生も多くなっています。

編集後記をまとめながらたくさんのスポーツドリンクを摂取しておりますが、本当に今年は暑いですね…

節電をしながらの熱中症対策に四苦八苦する日々かと思いますが、健康が一番です。

皆様に会える日を楽しみに今後も努めてまいりますので変わらぬご協力を
お願い申し上げまして、編集後記と致します。





正会員名簿 (64 社)

〒102-0083 千代田区麹町3-5-19 にしかわビル 6F TEL:03-3264-6075 FAX:03-3264-5772

会社名	郵便番号	住所	電話番号
(株)アーカノハラ	160-0022	新宿区新宿1-1-11	03-3351-9301
(株)アコオ 東京営業所	111-0032	台東区浅草5-3-10 リード浅草601号	03-5603-8800
(有)麻生マーク	197-0003	福生市熊川1523	042-552-9541
東興業(株) 東京支店	121-0836	足立区入谷9-18-27	03-5691-1010
(株)吾妻商会	104-0031	中央区京橋2-5-18 京橋創生館7階	03-3528-6871
アトムテクノス(株) 東京営業所	174-0041	板橋区舟渡3-9-6 アトミクスピル3F	03-5948-7743
(株)アトム 東京営業所	111-0053	台東区浅草橋4-6-4 石井ビル4F	03-3525-4573
(株)アルファー企業	167-0023	杉並区上井草3-31-25	03-3394-6161
安全施設(株)	134-0083	江戸川区中葛西5-9-13	03-3688-3643
(株)エール 東京支店	114-0003	北区豊島2-18-13-101	03-5933-6525
梶原建設(株)	157-0064	世田谷区給田4-12-18 梶原ビル	03-3307-7726
川口産業(株)	101-0047	千代田区内神田2-10-11	03-3254-1411
カンセイ工業(株) 東京営業所	183-0036	府中市日新町5-17-15	042-306-9684
菊水建設(株)	125-0062	葛飾区青戸8-2-18	03-3690-1501
協和産業(株)	154-0004	世田谷区太子堂5-17-18	03-3488-0640
協和産業(株) 東京支店	152-0023	目黒区八雲1-7-14	03-5726-8690
ケント産業(株)	132-0022	江戸川区大杉2-17-3	03-5879-5270
(株)光栄産業	121-0053	足立区佐野1-11-7	03-3606-3515
交通安全施設(株)	141-0032	品川区大崎1-20-8 INOビル大崎(本社別館)	03-3495-0821
交通工業(株) 東京支店	151-0073	渋谷区笹塚3-29-9	03-6276-6230
交通産業(株) 東京支店	113-0033	東京都文京区本郷2-25-1 ムトウビル3F	03-3815-7437
(株)コクブ 東京営業所	170-0011	豊島区池袋本郷4-11-3 三浦ビル201B	03-5957-5388
笹沼物産(株)	120-0003	足立区東和2-5-6	03-3605-4775
(株)サンエイ企画 東京営業所	125-0041	葛飾区東金町5-50-10 ヴェラージュ205	03-5660-3984
三栄産業(株) 東京営業所	174-0072	板橋区南常盤台1-22-7	03-3957-1990
三協ライン(株)	192-0362	八王子市松木34-3	042-675-8232
(株)サンデンコー	165-0023	中野区江原町2-20-15	03-3954-8511
山王(株) 東京営業所	103-0012	中央区日本橋堀留町2-8-11	03-6264-8252
三和工芸(株)	167-0052	杉並区南荻窪1-9-17	03-3333-1524
信号器材(株) 東京支店	105-0014	港区芝3-43-15 芝信三田ビル6階	03-5418-5666
セイトー(株) 安全施設事業部 東京支店	143-0016	大田区大森北1-1-5 YK-16ビル	03-6404-6148
積水樹脂(株) 関東第一支店	105-0022	港区海岸1-11-1 ニューピア竹芝ノースタワー12F	03-5400-1821
セフティック(株)	113-0033	文京区本郷5-25-14 本郷THビル	03-3811-8185
(株)全 工	179-0081	練馬区北町8-10-11	03-3931-4811
第一標識(株)	144-0034	大田区西糀谷4-17-15	03-3744-5121

会社名	郵便番号	住所	電話番号
大光ルート産業(株) 東京支店	173-0001	板橋区本郷39-11 シティヴィラ本郷101号	03-5375-6031
大道産業(株) 東京支店	157-0071	世田谷区千歳台3-2-13 フォーシム千歳船橋102	03-5429-1388
秩父産業(株) 東京支店	110-0015	台東区東上野4-27-3 上野トーセイビル1F	03-5827-5250
(株)道標 東京支店	136-0071	江東区亀戸9-18-13 ダイアパレス亀戸304	03-5875-5770
(株)道路サービス 東京営業所	136-0071	江東区亀戸9-6-15 ライオンズマンション亀戸第7 506号	03-5609-7041
永盛産業(株) 東京支店	135-0034	江東区永代1-1-7-201	03-3641-3221
日栄興業(株) 東京支店	140-0011	品川区東大井2-13-2	03-5493-8651
(株)日本都市 東京営業所	190-0023	立川市柴崎町3-5-21 井上ビル6A号	042-519-3168
(株)日本パーカーライジング広島工場 東京支店	169-0072	新宿大久保2-4-15	03-6457-3224
(株)日本ボーサイ工業	183-0052	府中市新町1-70-2	042-362-7195
日本ライナー(株)	135-0007	江東区新大橋1-8-11 大樹生命新大橋ビル7階	03-5638-7431
日本リーテック(株) 道路設備支店	141-0022	品川区東五反田2-20-4 NMF高輪ビル4F	03-3443-6401
日本ロードマーク(株) 東京支店	157-0067	世田谷区喜多見8-1-6	03-3417-5658
ニューズ産業(株)	183-0012	府中市押立町2-26-11	042-334-8838
(有)ハシダ	130-0026	墨田区両国2-1-9 2階	03-5669-1571
(有)ヒット企画	125-0031	葛飾区西水元3-34-3	03-5660-1455
扶桑工業(株) 東京支店	123-0863	足立区谷在家1-21-1	03-3854-8747
(株)扶 桑 東京支店	146-0082	大田区池上2-5-16 秀和池上レジデンス108	03-6913-8310
双葉ライン(株)	125-0031	葛飾区西水元3-9-16	03-3608-9191
(株)ミズホライン	190-1222	西多摩郡瑞穂町箱根ヶ崎東松原1-4	042-557-1666
宮川興業(株)	150-0002	渋谷区渋谷1-20-28 宮川ビル	03-3407-1002
森川産業(株) 東京支店	142-0041	品川区戸越1-27-22	03-5788-6305
矢木コーポレーション(株) 東京支店	178-0061	練馬区大泉学園町7-3-22	03-5947-7567
(株)ユタカ産業	169-0075	新宿区高田馬場4-11-5	03-5338-6543
ライン企画工業(株) 東京支店	160-0023	新宿区西新宿6-12-7-409	03-3348-7971
ラインファルト工業(株) 東京支店	144-0033	大田区東糀谷4-1-4	03-3743-5061
リキ・トラフィック企画(有)	179-0074	練馬区春日町1-22-17	03-3825-5781
(株)ロードカワサキ 東京営業所	144-0045	大田区南六郷3-22-13-803	03-3735-0345
(株)ロードテック	123-0841	足立区西新井4-14-10	03-3855-2680





賛助会員名簿 (21 社)

会社名	郵便番号	住 所	電話番号
アイロードテック(株)	121-0062	足立区南花畠2-23-21	03-3850-6141
安治川鉄工(株)	103-0013	中央区日本橋人形町1-7-10 ツカコシビル7階	03-3668-6720
アトミクス(株) 道路事業部	174-8574	板橋区舟渡3-9-6	03-3969-1552
イワブチ(株)	271-0064	松戸市上本郷167	047-368-2221
大崎工業(株) 東京支店	144-0052	大田区蒲田4-42-1 KF蒲田第1ビル5F	03-6715-8125
(株)キクテック 東京事業部	102-0093	千代田区平河町2-12-5	03-5226-0088
交安(株) 東京支店	157-0068	世田谷区宇奈根3-12-34	03-3417-8681
三永商事(株) 東京営業所	173-0001	板橋区本町38-6 サンパレス本町2F	03-3579-8428
(株)三公社	151-0072	渋谷区幡ヶ谷2-37-6	03-3377-4133
(株)サンライン企画	201-0012	狛江市中和泉1-7-6	03-3489-3788
神東塗料(株) 東日本営業部東京第2グループ	135-0016	江東区東陽3-23-22 東陽プラザビル5階	03-5690-0540
スリーエムジャパン(株) トランスポーテーションセーフティ事業部	101-0065	千代田区西神田3-8-1 千代田ファーストビル東館	03-5226-1674
(株)星光商会	107-0052	港区赤坂3-21-20 赤坂ロングビーチビル3階	03-3585-2300
(株)ニッシン	334-0063	川口市東本郷840	048-285-0280
ニッタ化成品(株) 東京支店	162-0808	新宿区天神町10 安村ビル3F	03-3235-1751
日鉄防食(株) 粉体コート・建資事業部	136-0072	江東区大島3-7-17	03-5858-6032
日本カーバイド工業(株) フィルム・シート事業本部	108-8466	港区港南2-16-2 太陽生命品川ビル22F	03-5462-8206
日本地工(株)	334-0075	川口市江戸袋2-1-2	048-283-1115
(株)ノールディベール	179-0073	練馬区田柄3-27-26	03-5987-3339
保安道路企画(株)	241-0021	横浜市旭区鶴ヶ峰本町1-12-10	045-955-4311
ヨシモトポール(株)	100-0006	千代田区有楽町1-10-1 有楽町ビル7F	03-3214-1552

従来の水性塗料に比べ
100倍の耐久性*

*当社促進摩耗試験による

継目のない
きれいな仕上がりに

通学路や歩車道分離など
安全性を高めたい路面に

車道のカラー化を、人と環境に
優しい水性塗料で実現します

アトムハードカラー水性エポタフ

- 水性でVOC削減、非危険物のため安全に取り扱える
- 幅広い下地*に塗装
- 東京都の遮熱性舗装（車道）設計・施工要領（案）の
耐久性試験にも合格

*溶融・水性塗料の既存塗膜や新設・既設アスファルトなど

アトミクス株式会社 道路事業部
〒174-8574 東京都板橋区舟渡3-9-6
☎(03) 3969-1552(直通) <https://www.atomix.co.jp/>

すべりにくいカラー路面標示

◆ラインファルト グリッパーCM

視覚障がい者誘導用標示

◆工場一体成型品 樹脂点字シート「セグリダ」

安全を創造する

大崎工業株式会社

<本社>
〒593-8311 大阪府堺市西区上89番地
TEL:072-272-1453 FAX:072-274-1810

<東京営業所>
〒144-0033 東京都大田区蒲田4-42-1
TEL:03-6715-8125 FAX:03-6715-8135

製品の詳細は弊社ホームページにて紹介しております。
<http://www.osaki-jpn.com>

KIKUSUI CONSTRUCTION
〒125-0062 東京都葛飾区青戸八丁目2番18号
Tel. 03-3690-1501 Fax. 03-3604-8373
URL: <http://www.kikusui.co.jp/>

生活道路の安全対策

視覚障がい者誘導用点字樹脂プレート

アイ・リード EYE-LEAD

TROUTE 大光ルート産業株式会社
東京支店 〒173-0001 東京都板橋区本町39-11
TEL 03-5375-6031 FAX 03-5375-6038

**Nikkalite パネクサス
アルミ連結基盤**

NETIS 登録 No. QS-190023-A

『中空構造のアルミニウム合金押出形材で
ボルト溝と基板の一体構造
基板の背面はフラットです

陽極酸化塗装複合皮膜仕上げで耐食性◎
シルバー・ダークブラウンの2色展開』

for サイン

**丸化粧材
意匠性◎
安全性◎**

for 標識

保安道路企画株式会社

〒241-0021 神奈川県横浜市旭区鶴ヶ峰本町1-12-10
TEL:045-955-4311 FAX:045-955-4377 URL:<https://postsflex.com/>

びかっとわたるくん製品動画公開中

QRコード

びかっとわたるくん 検索



for Safety Road

※五十音順